

令和2年度事業報告

I 総則

公益社団法人東京ビルメンテナンス協会定款第4条（事業）に規定する各号（表側）と公益等区分（表頭）に従って、令和2年度に実施した事業を以下のとおり分類した。

（公益区分と定款事業）

公益等区分 定款第4条	第1 建築物の環境衛生の向上に関する事業	第2 犯罪の防止・治安の維持、災害の防止に関する事業	第3 建築設備機器の事故の防止に関する事業	第4 普及啓発・活用の事業	第5 収益等その他の事業 （共益・収益事業）
(1) 調査及び研究の事業	1 実態調査研究 2 関係行政機関連絡	1 見学会 2 関係行政機関・関連団体との連絡協調	1 調査研究 2 見学会 3 他地区協会情報交換会		1 警備防災実態調査 2 海外研修視察 3 公的助成金等周知 4 要望活動
(2) 教育及び訓練の事業	1 研修・講習会 2 セミナー 3 研修資機材整備 4 研修会講師育成等 5 専門委員派遣	1 警備業務教育 2 セミナー 3 研修資機材整備 4 参考書籍・研修教科書の作製 5 専門委員派遣 6 法改正・関係資料送付	1 研修・講習会 2 セミナー 3 研修資機材整備 4 参考書籍・講習会資料の作製 5 研修会講師育成等 6 専門委員派遣	1 障がい者等自立支援事業 2 参考書籍・講習会資料の作製 3 労働安全衛生講習 4 研修会講師確保・養成等	1 労務関係講習 2 経営研究セミナー 3 法改正・関係資料送付 4 労務参考図書作製
(3) 育成の事業			1 自主検査推進、定着等	1 相談事業 2 品質改善事業 3 採用等支援事業 4 労働安全衛生推進事業 5 ビルメンテナンスフェア開催	1 賃金・契約改定状況周知
(4) 普及啓発と活用の事業		1 地域安全運動防犯キャンペーン		1 広報誌発行 2 社会への業界・協会PR活動 3 各種ノベルティ作製 4 協会ホームページ充実等 5 こども絵画コンクール	1 各種広報実施
(5) その他の目的達成に必要な事業	1 委員会等開催	1 委員会等開催	1 委員会等開催	1 委員会等開催	1 文化スポーツ親睦事業 2 防災対策 3 ビルメンテナンス会館管理運営事業 4 会員座談会等 5 新年賀詞交歓会 6 名簿等作製 7 表彰事業 8 福利厚生事業 9 事業報告会等実施 10 役員候補審査事項 11 会員・役員倫理事項 12 委員会等開催

Ⅱ 令和2年度に実施した事業報告

第1 建築物の環境衛生の向上に関する事業〈建築物衛生管理委員会〉

【1 調査及び研究の事業】

1-1-1 調査研究の実施

【令和2年度事業計画】

次の調査研究を実施する。

(1) 清掃ロボットの活用調査

過年度に実施した清掃ロボットの調査研究を基に、事務所ビル等において実証調査を行う。

(2) 従事者のための感染症の予防と対策リーフレットの作製

新規

令和2年度はオリンピックイヤーとして外国人観光客の増加が見込まれるため、従業員の防疫の観点から従事者向けの感染予防リーフレットを作製し配付する。

(3) 注射針の不法廃棄防止に向けた掲示物等の作製

新規

近年、注射針の不法廃棄が増加していることから、注意喚起を図るために、ユニバーサルデザインによる不法廃棄防止のための掲示物（ポスター）等を作製する。

次の調査研究を実施した。

- (1) 清掃ロボットが導入されている現場の見学を行い、運用状況や導入後の効果、課題などについて調査し、冊子を作成した。

○開催日：令和2年8月26日（水）

○場 所：某商業施設内フードコート

三井不動産ロジスティクスパーク船橋Ⅱ（MFLP船橋Ⅱ）

○成果物：『次世代における清掃ロボットの導入事例紹介レポート』

- (2) 新型コロナウイルスの影響により、感染予防リーフレットの作成に代え、洗剤のほか手指消毒剤や環境消毒剤の取扱いが業務上加わったことで、製品同士の混合事故発生の可能性がより高まったことから、実際の事故例などを参考に洗剤、消毒剤の正しい取扱い方についてまとめた冊子を作成した。

○成果物：『清掃従事者のための洗剤・消毒剤の正しい取扱い方』

- (3) 注射針の不法投棄および清掃現場での針刺し事故防止を目的とした掲示物を作成した。

1-1-2 関係行政機関との連絡

【令和2年度事業計画】

関係諸法令の運用の解説等、講習会を充実させるため、東京都等と連携を図り、情報交換・講師依頼等を進める。

関係諸法令の教育のため清掃作業従事者研修指導者講習について東京都から講師を招き、法改正など行政の最新情報の提供を実施した。

従来、貯水槽清掃作業従事者研修及び建築物ねずみ等防除作業従事者研修についても東京都から講師を招いているが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から両講習会を中止した。

【2 教育及び訓練の事業】

1-2-1 研修・講習会の実施

【令和2年度事業計画】

清掃作業従事者の技能向上や人材育成及び新しい清掃技法や資機材紹介のため、次の講習会を実施する。

- (1) 従事者研修
 - ア 清掃作業従事者研修 Aコース（認定職業訓練 1回12時間） 年6回
 - イ 清掃作業従事者研修 Bコース（1回7時間） 年2回
 - ウ 貯水槽清掃作業従事者研修 年1回
 - エ 建築物ねずみ等防除作業従事者研修 年1回
- (2) 専門講習 年21回 縮小

各種清掃技法の習得や清掃技術の向上を目的に、従事者研修や専門講習を実施した。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から一部の講習会を中止したこともあり、受講者数は前年度と比べ465名減少し、346名となった。

講習会の実施状況

区 分	年 度	計画 (回)	実施 (回)	受講者数（名）			受講会社数（社）		
				会員	一般	合計	会員	一般	合計
A コース	2年度	6	4	46	38	84	25	28	53
	元年度	6	6	125	109	234	63	68	131
	増減	0	△2	△79	△71	△150	△38	△40	△78
B コース	2年度	2	1	11	3	14	6	3	9
	元年度	2	2	28	35	63	23	26	49
	増減	0	△1	△17	△32	△49	△17	△23	△40
貯水槽清掃作業 従事者研修	2年度	1	0	0	0	0	0	0	0
	元年度	1	1	19	5	24	8	3	11
	増減	0	△1	△19	△5	△24	△8	△3	△11
建築物ねずみ等 防除作業従事者 研修	2年度	1	0	0	0	0	0	0	0
	元年度	1	1	18	3	21	9	3	12
	増減	0	△1	△18	△3	△21	△9	△3	△12
専門講習	2年度	21	15	159	89	248	115	76	191
	元年度	22	21	316	153	469	194	111	305
	増減	△1	△6	△157	△64	△221	△79	△35	△114

講習会全体の対前年度実績比較

年 度	計画(回)	実施(回)	受講者数 (名)			受講会社数 (社)		
			会員	一般	合計	会員	一般	合計
2年度	31	20	216	130	346	146	107	253
元年度	32	31	506	305	811	297	211	508
増減	△1	△11	△290	△175	△465	△151	△104	△255

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止した講習会は次のとおり。

- (1) 清掃作業従事者研修 Aコース (2回)
- (2) 清掃作業従事者研修 Bコース (1回)
- (3) 貯水槽清掃作業従事者研修 (1回)
- (4) 建築物ねずみ等防除作業従事者研修 (1回)
- (5) 建材別スキルアップ講習 (1回)
- (6) 実践品質評価法講習 (1回)
- (7) 清掃責任者養成講習 (2回)
- (8) トイレ清掃講習 (1回)
- (9) 品質評価法講習 (1回)

1-2-2 セミナーの開催

【令和2年度事業計画】

新しい清掃技法や資機材の紹介を目的としてセミナーを実施する。

年1回

洗剤や消毒剤の混合によって起こった事故例や人体への危険性など、情報提供を行うセミナーを実施した。

○開催日：令和3年3月10日（水）※オンライン配信

○テーマ：洗剤、消毒剤の混合事故から学ぶ正しい取扱い方

○講 師：株式会社リンレイ 八木 孝之介 氏

建築物衛生管理委員会調査研究小委員会小委員長

○参加数：37名

1-2-3 研修資機材の整備

【令和2年度事業計画】

円滑な講習会運営のため、新規機材の購入、既存機材のメンテナンス等を実施する。

各講習会で使用する消耗品を購入した。

1-2-4 研修会講師の育成等

【令和2年度事業計画】

協会講師の一層の能力向上を図るために、次の事業を実施する。

- (1) 協会講師として必要な知識や技能の習得及び向上を図るために、外部講習会の受講を支援する。
- (2) 協会講師間の相互の指導技術向上や指導水準の統一を図るため、協会講師を対象とした講習会を実施する。(建築物衛生管理・警備防災・建築物施設保全・労務管理・障がい者等自立支援、各委員会の合同事業)
- (3) 協会講師専用ユニフォームの作製など協会講師を支援する。

- (1) 協会講師による外部講習会の受講支援
新型コロナウイルス感染拡大の影響から講師による外部講習会の受講を中止した。
- (2) 協会講師講習会の開催
指導技術の向上を目的に、協会所属の講師・委員を対象としたインストラクター研修を実施した。
 - 開催日：令和3年2月1日(月)※オンライン配信
 - テーマ：講師としての話し方、伝え方を学ぶ
 - 講師：ANAビジネスソリューション株式会社 高原 温子 氏
 - 参加数：7名
- (3) 協会講師専用ユニフォームを作製した。

1-2-5 専門委員の派遣

【令和2年度事業計画】

関係団体等に専門委員を派遣し、業務の遂行に協力する。

公益財団法人東京しごと財団主催の講習が新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止されたが、次年度の講習内容を検討する委員会に専任講師及び事務局職員を派遣した。

【5 その他目的達成に必要な事業】

1-5-1 委員会等の開催

【令和2年度事業計画】

各事業を運営するにあたり、委員会等を開催する。

建築物衛生管理委員会ほか、各小委員会、ワーキンググループを開催し、事業の円滑な運営に努めた。

第2 犯罪の防止・治安の維持、災害の防止に関する事業<警備防災委員会>

【1 調査・研究の事業】

2-1-1 見学会の実施

【令和2年度事業計画】

新しい知識を習得するために、最新の警備・防災施設及び設備機器等の見学会を実施する。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から見学会を中止した。

2-1-2 関係行政機関・関連団体との連絡協調

【令和2年度事業計画】

警備・防災業務の適正な推進を図るため、警視庁、及び東京消防庁等の行政機関並びに一般社団法人東京都警備業協会及び公益財団法人東京防災救急協会等の関連団体と緊密な連絡をとり、情報交換を行う。

例年、公益財団法人東京防災救急協会から講師派遣を受けて「新任警備員教育」における救命救急教育を実施しているほか、「上級救命講習」セミナーにも荒川消防署から講師派遣を受けているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からこれらの事業を中止した。

【2 教育及び訓練の事業】

2-2-1 警備業務教育の実施

【令和2年度事業計画】

警備員の知識・能力の向上のために、次の法定教育、講習会を実施する。

令和元年8月の警備業法施行規則改正を踏まえ、「新任警備員教育」は時間数を短縮、「現任警備員教育」は教育内容や時間数の変更を行う。

「自衛消防技術実務教育」は継続的な受講者数の減少から開催を中止し、新たに「初心者向け防火防災の基礎」と「消防技術実技専門教育」の2つの講習会を実施する。

(1) 新任警備員教育（認定職業訓練 1回21時間）	年21回	縮小
(2) 現任警備員基本教育講習（1回4時間）	年18回	
(3) 現任警備員業務別教育（1号）講習（1回6時間）	年16回	
(4) 現任警備員業務別教育（2号）講習（1回6時間）	年6回	
(5) 初心者向け防火防災の基礎（1回5時間）	年2回	新規
(6) 消防技術実技専門教育（1回5時間）	年2回	新規
(7) 現場警備責任者のためのスキルアップ講習（1回6時間）	年1回	

警備員に対する法定教育である「新任警備員教育」「現任警備員教育」、警備員現場隊長クラスを対象とした「現場警備責任者のためのスキルアップ講習」、消防・防災関連業務従事者を対象とした「初心者向け防火防災の基礎」「消防技術実技専門教育」を実施した。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から一部の講習会を中止したこともあり、受講者数は前年度と比べ1,201名減少し、1,780名となった。

講習会の実施状況

区 分	年 度	計画 (回)	実施 (回)	受講者数 (名)			受講会社数 (社)		
				会員	一般	合計	会員	一般	合計
新任警備員 教育	2年度	21	16	233	40	273	163	34	197
	元年度	23	21	609	70	679	370	60	430
	増減	△2	△5	△376	△30	△406	△207	△26	△233
現任警備員 基本教育	2年度	18	13	619	87	706	227	49	276
	元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	増減	0	0	0	0	0	0	0	0
現任警備員 教育 (1号)	2年度	16	18	641	73	714	254	35	289
	元年度	32	31	1,850	243	2,093	717	114	831
	増減	△16	△13	△1,209	△170	△1,379	△463	△79	△542
現任警備員 教育 (2号)	2年度	6	4	36	6	42	15	2	17
	元年度	8	8	135	5	140	43	2	45
	増減	△2	△4	△99	1	△98	△28	0	△28
初心者向け 防火防災の 基礎	2年度	2	1	12	1	13	6	1	7
	元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	増減	0	0	0	0	0	0	0	0
消防技術 実技専門 教育	2年度	2	1	12	2	14	8	1	9
	元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	増減	0	0	0	0	0	0	0	0
自衛消防 技術実務 教育	2年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	元年度	5	5	27	22	49	19	5	24
	増減	△5	△5	△27	△22	△49	△19	△5	△24
現場警備責任者 のためのスキル アップ講習	2年度	1	1	18	0	18	10	0	10
	元年度	1	1	17	3	20	11	2	13
	増減	0	0	1	△3	△2	△1	△2	△3

講習会全体の対前年度実績比較

年 度	計画 (回)	実施 (回)	受講者数 (名)			受講会社数 (社)		
			会員	一般	合計	会員	一般	合計
2年度	66	54	1,571	209	1,780	683	122	805
元年度	69	66	2,638	343	2,981	1,160	183	1,343
増減	△3	△12	△1,067	△134	△1,201	△476	62	△538

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止した講習会は次のとおり。

- (1) 新任警備員教育 (5回)
- (2) 現任警備員基本教育 (5回)
- (3) 現任警備員教育(1号) (1回)
- (4) 現任警備員教育(2号) (1回)
- (5) 初心者向け防火防災の基礎 (1回)
- (6) 消防技術実技専門教育 (1回)

2-2-2 セミナーの開催

【令和2年度事業計画】

警備・防災業務に関係する情報を周知するために、警視庁や東京消防庁、専門団体等から講師を招き、会員ニーズや業界動向を踏まえたテーマでセミナーを実施する。年4回

コロナ禍での対応など最新の警備業界の知識を得ることを目的としたセミナーを実施した。その他に警視庁に講師派遣を依頼するセミナーの実施を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からセミナーを中止した。

- 開催日：令和3年2月1日（月）※オンライン配信
- テーマ：警備業における感染症対策とWithコロナ時代
- 講師：NPO法人日本防災環境 上倉 秀之 氏
- 参加数：40名

2-2-3 研修資機材の整備

【令和2年度事業計画】

講習会等において必要となる資機材の購入、修理、交換等を実施する。

講習会で使用する訓練用資機材の修繕を行い、消耗品を購入した。

2-2-4 参考書籍・研修教科書の作成

【令和2年度事業計画】

次のテキストを製作する。

- (1)『警備員教本』の改訂

新規

新型コロナウイルス感染拡大の影響から『警備員教本』の作成を延期した。

2-2-5 専門委員の派遣

【令和2年度事業計画】

公益財団法人東京防災救急協会に評議員、委員を派遣し、関係業務の遂行に協力する。

公益財団法人東京防災救急協会に評議員、委員を派遣し、防火防災関連の最新情報を得るとともに、関係業務の遂行に協力した。

2-2-6 法改正及び関係資料の送付

【令和2年度事業計画】

法改正及び警備業務に関連した資料を会員に送付し、周知する。

警備業務に関連した情報を会員に周知した。

【4 普及啓発と活用の事業】**2-4-1 地域安全運動防犯キャンペーンへの参加**

【令和2年度事業計画】

地域の安全のために荒川警察署が実施する特殊詐欺撲滅キャンペーンや防犯パトロール活動に協力する。

例年、荒川警察署が実施している「防犯パトロール」の活動に協力しているが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から参加を中止した。

【5 その他目的達成に必要な事業】**2-5-1 委員会等の開催**

【令和2年度事業計画】

各事業を運営するにあたり、委員会等を開催する。

警備防災委員会のほか、各小委員会、ワーキンググループを開催し、事業の円滑な運営に努めた。

第3 建築設備機器の事故の防止に関する事業<建築物施設保全委員会>

【1 調査及び研究の事業】

3-1-1 調査研究の実施

【令和2年度事業計画】

設備管理の知識・技術の向上を図るために、次の調査研究を実施する。

- (1) 設備員の育成に向け都立職業能力開発センター等の教育機関を見学するなど、教育方法について調査研究を行う。
また、社内教育での活用を目的に、初心者向けの設備点検に関するマニュアル冊子を作製する。
- (2) 設備管理業務の品質管理・品質向上を目的に、令和元年度にアンケートを実施した「業務品質向上のための各社の取り組みについて」の調査結果を分析、考察し、冊子にまとめる。

次の調査研究を実施した。

- (1) 各団体等の教育方法についての調査研究は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から次年度に延期した。
- (2) 「業務品質向上のための各社の取り組み」に関するアンケート調査結果を教育、品質、安全、顧客満足の4つのカテゴリーに分け、事例集としてまとめた冊子を作成した。
○成果物：『設備管理業務における品質向上の取組み事例集』

3-1-2 見学会の実施

【令和2年度事業計画】

設備管理技術の向上に資するため、新しいビルや大型施設等の見学会を実施する。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から見学会を中止した。

3-1-3 他地区ビルメンテナンス協会との情報交換会の実施

【令和2年度事業計画】

相互に設備管理の課題を出し合い、解決策を検討するために、一般社団法人大阪ビルメンテナンス協会との情報交換会を実施する。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から情報交換会を中止した。

【2 教育及び訓練の事業】

3-2-1 研修・講習会の実施

【令和2年度事業計画】

設備員の技能向上、人材育成を図るために、次の講習会を実施する。

受講ニーズに対応するため、新規講習会として「空調設備における熱源機器の原理と保守」を実施する。

- | | |
|----------------------------------|---|
| (1) ビル設備管理の基礎 新人教育（認定職業訓練 1回5日間） | 年2回 |
| (2) 法定講習・電気取扱者安全衛生特別教育 | 年5回 |
| (3) 専門講習 | 年32回 縮小 |

設備員を対象に、設備管理（電気・空調・給排水等）に関する必要な知識・技術のほか関係法令を指導教育するための講習会を実施した。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から一部の講習会を中止したこともあり、受講者数は前年度と比べ1,064名減少し、424名であった。

講習会の実施状況

区 分	年度	計画 (回)	実施 (回)	受講者数（名）			受講会社数（社）		
				会員	一般	合計	会員	一般	合計
設備管理の基礎（新人教育）	2年度	2	1	17	3	20	10	2	12
	元年度	2	2	80	17	97	32	10	42
	増減	0	△1	△63	△14	△77	△22	△8	△30
高圧・特別高圧電気取扱者 安全衛生特別教育	2年度	3	2	20	6	26	13	4	17
	元年度	3	3	70	17	87	34	6	40
	増減	0	△1	△50	△11	△61	△21	△2	△23
低圧電気取扱者 安全衛生特別教育	2年度	2	1	14	0	14	10	0	10
	元年度	2	2	51	5	56	24	4	28
	増減	0	△1	△37	△5	△42	△14	△4	△18
専門講習	2年度	32	20	314	50	364	205	44	249
	元年度	35	30	1,085	163	1,248	506	106	612
	増減	△3	△10	△771	△113	△884	△301	△62	△363

講習会全体の対前年度実績比較

年 度	計画 (回)	実施 (回)	受講者数（名）			受講会社数（社）		
			会員	一般	合計	会員	一般	合計
2年度	39	24	365	59	424	238	50	288
元年度	42	37	1,286	202	1,488	596	126	722
増減	△3	△13	△921	△143	△1,064	△358	△76	△434

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止した講習会は次のとおり。

- | | |
|--------------------------|------|
| (1) 設備管理の基礎（新人教育） | (1回) |
| (2) 高圧・特別高圧電気取扱者安全衛生特別教育 | (1回) |
| (3) 低圧電気取扱者安全衛生特別教育 | (1回) |
| (4) 空調設備の自動制御 | (2回) |
| (5) シーケンスの読み方と実習 | (1回) |
| (6) 設備図面の読み方 | (1回) |
| (7) ビルの給排水・衛生設備 | (1回) |
| (8) ビルの空気調和設備 | (1回) |
| (9) ビルの電気設備（初級編） | (1回) |
| (10) ビルの電気設備（中級編） | (2回) |
| (11) 保護継電器と保護協調 | (1回) |
| (12) ポンプの基礎知識（初級編） | (1回) |
| (13) ポンプの実務（中級編） | (1回) |

3-2-2 セミナーの開催

【令和2年度事業計画】

新しい知識・技術をビル設備管理業務に活かすため、セミナーを実施する。

新型コロナウイルス感染症対策として室内の換気に焦点をあて、換気の基礎知識及びオフィス・商業施設での上手な換気方法についての情報提供を行うセミナーを実施した。

- 開催日：令和3年3月4日（木）※オンライン配信
- テーマ：コロナ禍における換気対策～オフィス・商業施設の上手な換気方法～
- 講師：ダイキン工業株式会社 高橋 弘史 氏
- 参加数：44名

3-2-3 研修資機材の整備

【令和2年度事業計画】

円滑な講習会運営のため、新規機材の購入、既存機材のメンテナンス等を実施する。

各講習会で使用する資機材、消耗品の購入や受変電設備のカバー交換を実施した。

3-2-4 参考書籍・講習会資料の作製

【令和2年度事業計画】

次のテキストの作製を実施する。

- (1) 『設備点検マニュアル（仮）』の作製 新規
- (2) 『設備管理のための今さら聞けない計測機器の使い方』の改訂 新規
- (3) 『ビル設備管理用語集』の増刷

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大の影響から『設備点検マニュアル（仮）』の作成を延期した。
- (2) 新型コロナウイルス感染拡大の影響から『設備管理のための今さら聞けない計測機器の使い方』の改訂を中止した。
- (3) 『ビル設備管理用語集』、『設備管理責任者のための品質管理』、『ビル設備管理テキスト（初級編）』を増刷した。

3-2-5 研修会講師の育成等

【令和2年度事業計画】

協会講師の一層の能力向上を図るために、次の事業を実施する。

- (1) 協会講師として必要な知識や技能の習得及び向上を図るために、外部講習会の受講を支援する。
- (2) 協会講師専用ユニフォームの作製など協会講師を支援する。

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大の影響から外部講習会の受講を中止した。
- (2) 講習会で必要な書籍を購入し、講師の知識向上を支援した。

3-2-6 専門委員の派遣

【令和2年度事業計画】

関連団体に専門委員を派遣し、業務の遂行に協力する。

関東地区電気使用合理化委員会に、引き続き建築物施設保全委員会委員長を派遣した。

【3 育成の事業】

3-3-1 設備管理の自主検査の推進と定着

【令和2年度事業計画】

設備管理業務の品質向上に資するため、品質管理セミナーや品質管理に関する情報交換会を実施する。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からセミナーを中止した。

【5 その他目的達成に必要な事業】

3-5-1 委員会等の開催

【令和2年度事業計画】

各事業を運営するにあたり、委員会等を実施する。

建築物施設保全委員会のほか、各専門委員会を開催し、事業の円滑な運営に努めた。

第4 普及啓発・活用の事業<その他の公益目的事業>

【2 教育及び訓練の事業】

4-2-1 障がい者等自立支援事業の実施<障がい者等自立支援委員会>

【令和2年度事業計画】

社会貢献事業として、次の事業を実施する。

<障がい者就労支援事業>

- (1) 就労体験（インターンシップ）の実施
都立特別支援学校生徒の職場体験実習である企業インターンシップを実施する。年25回
- (2) 障がい児（者）に対する自立支援事業
都立各特別支援学校等を訪問し、児童、生徒に対する指導研修等を行う。年55回
- (3) 障がい者清掃作業指導員研修
障がい者清掃作業指導員コース（認定職業訓練 1回12時間）年1回
- (4) 障がい者清掃作業従事者研修
 - ① 1から学ぶ清掃講習（基礎編）年1回
 - ② ステップアップ清掃講習（応用編）年1回
- (5) セミナーの開催
障がい者雇用に対する企業の理解を深めるためのセミナーを行う。年1回
- (6) 障がい者清掃作業研修資機材の整備
各種講習会で使用する機器、機材を充実させて講習内容の向上を図り、受講者に分かりやすい講義を提供するために必要な資機材を揃える。
- (7) 見学会の実施
障がい者雇用促進のため、障がい者雇用の好事例を紹介する見学会を実施する。年1回
- (8) アビリンピック東京大会への協力
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構東京支部が主催する大会の協賛団体として、大会の運営に協力する。年1回

<障がい者就労支援受託事業等>

- (1) 東京都教育庁受託事業
都立特別支援学校生徒に対する清掃指導用のDVD等を作製する。
- (2) 東京都教育庁主催の知的障害特別支援学校生徒を対象とした清掃技能検定への協力
東京都からの依頼を受け、清掃技能検定へ審査員を派遣する。年2回 縮小

<障がい者等就労支援事業>

- (1) 就労体験（インターンシップ）の実施
 - ア 学校での指導 10回（2校）
 - イ 企業でのインターンシップ 10回（2社）
- (2) 障がい児（者）に対する自立支援事業
都立知的・聴覚障害特別支援学校高等部生徒を対象とした自立と就労支援、小・中学部生徒を対象とした家庭でできる清掃の基礎指導等を目的とし、特別支援学校に講師を派遣した。
 - ア 清掃検定対策指導 14回（14校）
 - イ 清掃親子教室 14回（9校）

(3) 障がい者清掃作業指導員研修（障がい者清掃作業指導員コース）

障がい者を雇用している又は雇用を予定している企業の清掃責任者等の養成を目的として、障がい者従業員の指導方法等の研修を実施した。

○開催日：令和2年10月13日（火）、14日（水）（2日間講習）

○参加数：8名

(4) 障がい者清掃作業従事者研修

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から研修会を中止した。

(5) セミナーの開催

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からセミナーを中止した。

(6) 障がい者清掃作業研修資機材の整備

清掃巡回指導の充実を目的として、生徒指導に使用する資材を購入した。

(7) 見学会の実施

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から見学会を中止した。

(8) アピリンピック東京大会への協力

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構東京支部が主催する「第41回全国障害者技能競技大会出場候補選手選考会」に協賛し、実施に協力した。

○開催日：令和3年3月27日（土）

○会 場：ビルメンテナンス会館

○出場選手数：13名

<障がい者就労支援受託事業等>

(1) 都立特別支援学校等教員対象研修

東京都から委託を受け、中学校教員に清掃技能検定の指導のポイントをまとめた『清掃の基礎を学ぶDVD』を100枚作成し、東京都へ納品した。

(2) 東京都教育庁主催の知的障害特別支援学校生徒を対象とした清掃技能検定への協力

各校で実施された清掃技能検定に延3名の審査員を派遣した。

4-2-2 参考書籍・講習会資料の作製<障がい者等自立支援委員会>

【令和2年度事業計画】

次のテキストの作製を実施する。

(1) 『1から学ぶ清掃マニュアル』の増刷

(2) 『ビルクリーニング技能検定3級テキスト』の作製

新規

(1) 『1から学ぶ清掃マニュアル』を増刷した。

(2) 『よくわかるビルクリーニング技能検定3級』を作成した。

4-2-3 労働安全衛生講習の実施＜労務管理委員会＞

【令和2年度事業計画】

ビルメンテナンス業の労働安全衛生向上のために、各種の講習会を実施する。

(1) 労働安全衛生関係講習会・セミナー	年3回
(2) 危険予知訓練（KYT）講習会	年4回 拡大
(3) リスクアセスメント講習	年2回
(4) 安全管理者選任時講習	年1回 縮小
(5) 衛生管理者試験対策講習	年1回
(6) フルハーネス型墜落制止用器具特別教育	年1回

(1) 労働安全衛生関係講習会・セミナー

労働安全衛生水準の一層の向上を図り、職場における安全の確保と労働災害撲滅を目的として、法改正への取り組み方や指導方法などの情報提供を行うセミナーを実施した。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、実施回数を年3回から1回に変更した。

○開催日：令和3年3月1日（月）※オンライン配信

○テーマ：働く高年齢労働者の安全と健康の確保 ～エイジフレンドリーガイドライン～

○講師：労働安全衛生コンサルタント 小林 繁雄 氏

○参加数：21名

(2) 危険予知訓練（KYT）講習会

現場従事者の危険感受性を向上させ、ヒューマンエラーの防止等に大きな効果がある危険予知訓練（KYT）の研修を実施した。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施回数を年4回から2回に変更した。

危険予知訓練（KYT）講習会実施状況

年 度	計画 (回)	実施 (回)	受講者数（名）			受講会社数（社）			講 師
			会員	一般	合計	会員	一般	合計	
2年度	4	2	36	0	36	15	0	15	中央労働災害 防止協会講師
元年度	3	3	69	2	71	27	2	29	同上
増減	1	△1	△33	△2	△35	△12	△2	△14	—

(3) リスクアセスメント講習

改正労働安全衛生法により、危険性又は有害性等の調査等（リスクアセスメント）の実施が努力義務化されたことに鑑み、業界のリスクアセスメントの普及啓発を目指した研修を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から講習会を中止した。

(4) 安全管理者選任時講習

常時50人以上の労働者を使用する事業場にて安全管理者の選任が必須であり、業界の資格者拡充と各社の教育の補助を目的とした研修を実施した。

安全管理者選任時講習実施状況

年 度	計画 (回)	実施 (回)	受講者数 (名)			受講会社数 (社)			講 師
			会員	一般	合計	会員	一般	合計	
2年度	1	1	10	2	12	6	1	7	労務管理委員会 委員
元年度	2	2	26	2	28	19	1	20	同上
増減	△1	△1	△16	0	△16	△13	0	△13	—

(5) 衛生管理者試験対策講習

常時50人以上の労働者を使用する事業場にて衛生管理者の選任が必須であり、業界の資格者拡充と各社の教育補助を目的とした研修を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から講習会を中止した。

(6) フルハーネス型墜落制止用器具特別教育

高さ2メートル以上の箇所で作業床を設けることが困難なところにおいて、墜落制止用器具のうちフルハーネス型のものを用いて行う作業に係る業務に就く者は、6時間の特別教育が必要であり、資格者拡充と各社の教育補助を目的とした研修を実施した。

○開催日：令和2年11月12日（木）

○講 師：一般社団法人東京ガラス外装クリーニング協会 講師

○参加数：9名

4-2-4 研修会講師の確保・養成等<各委員会>

【令和2年度事業計画】

協会の研修会・講習会等に講師を派遣している会員に対する支援事業を実施する。

専門講師への情報提供等の支援を行うとともに、講師派遣会社に対して協力金を支給した。

【3 育成の事業】

4-3-1 相談事業の実施<総務委員会>

【令和2年度事業計画】

ビルメンテナンス業務に関連した経営上の多様な問題解決に資するため、人事労務管理、経営全般、ISO、法律、品質改善活動等の相談を受け、専門家によるアドバイス、改善指導等を行う。

また、広報誌に「なんでも相談コーナー」を掲載し、情報提供及び広報活動を実施する。

次の相談事業を実施した。

○相談内容：品質改善関係、労働安全衛生関係、設備保全関係等

○相談件数：4件

○広報誌掲載：9回（何でも相談コーナー）

4-3-2 品質改善事業の実施〈総務委員会〉

【令和2年度事業計画】

ビルメンテナンス業務における品質管理の徹底と品質改善活動の意欲向上を図り、ビルメンテナンス業の発展を促進するために、次の事業を実施する。

- (1) 品質管理に関する各種講習会
- (2) 品質改善フォーラム（勉強会）
- (3) 「再発防止対策の進め方」テキストの改訂
- (4) その他普及啓発活動

新規

(1) 品質管理に関する各種講座の実施

ア 品質管理入門コース

ビルメンテナンス業界における品質管理の初学者を対象として実施した。

- 開催日：令和2年9月25日（金）
- 講師：坂技術士事務所 坂 康夫 氏
- 参加数：29名

イ 品質管理推進者コース（全2回完結）

職場において品質管理手法を普及、指導する方を対象に実施した。

- 開催日：第1回目 令和2年10月20日（火）
第2回目 令和2年11月11日（水）
- 講師：坂技術士事務所 坂 康夫 氏
- 参加数：18名

ウ 再発防止対策講座（全4回完結）

ビルメンテナンス業における現場の問題点として、主に「トラブル」、「クレーム」、「労働災害」の3点が挙げられており、これらの諸問題を再発防止するため、品質管理の手法を用いた問題解決手順を学ぶ講習会を実施した。

- 開催日：第1回目 令和2年12月9日（水）
第2回目 令和2年12月23日（水）
第3回目 令和3年3月15日（月）
第4回目 令和3年3月16日（火）
- 講師：坂技術士事務所 坂 康夫 氏
- 参加数：9名

(2) 品質改善勉強会の開催

会員会社が抱える品質管理に関する諸問題について、専門家を交えて解決方法を検討する勉強会を開催する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止した。

(3) 品質管理テキストの改訂

既刊テキストの『再発防止対策の進め方』を改訂し、『ビルメンテナンスのための品質管理基礎編』、『ビルメンテナンスのための品質管理実践編』、『ビルメンテナンスのための再発防止型問題解決手順』の3種類に分冊した。

(4) その他普及啓発活動

会員会社が企画する品質管理に関する社内研修等に、ビルメンテナンス業の品質管理に詳しい有識者を派遣した。

- 派遣実績：1社

○派遣企業：株式会社小田急ビルサービス

4-3-3 採用等支援事業の実施<総務委員会、広報委員会>

【令和2年度事業計画】

ビルメンテナンス業界の喫緊の課題である人材確保と育成定着支援、雇用環境整備支援として、次の事業を実施する。

- (1) 各種セミナーの実施
- (2) 業界特化型求人サイトの運営
- (3) 初心者導入教育の実施
- (4) 各種相談の実施

(1) 各種セミナーの実施

令和3年4月の求人サイトリニューアルに合わせ、セミナーを実施した。

- 開催日：令和3年3月24日（水）※オンライン配信
- テーマ：現在の求人業界の動向とサイトリニューアルの概要
- 講師：株式会社アイデム
- 参加数：12名

(2) 業界特化型求人サイトの運営

昨年度に引き続き、ビルメンテナンスに関する求人サイトを運営し、採用の支援を行うとともに、令和3年4月に向けてリニューアル作業を行った。

(3) 初心者導入教育の実施

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、清掃及び設備管理の初心者導入教育を実施しなかった。

(4) 各種相談の実施

会員からの相談はなかった。

4-3-4 労働安全衛生の推進事業の実施<労務管理委員会>

【令和2年度事業計画】

労働安全衛生意識の向上、関係情報の提供等を図るために、次の事業を実施する。

- | | |
|-------------------------|------|
| (1) 労働安全衛生大会の開催 | 年1回 |
| (2) 労働災害・無災害企業の募集及び表彰 | 年1回 |
| (3) 労働安全衛生標語の募集及び表彰 | 年1回 |
| (4) ヒヤリ・ハット活動報告の募集及び表彰 | 年1回 |
| (5) 労働安全に関するノベルティの作製と配付 | 年1回 |
| (6) 労働安全講師の派遣 | 年12回 |

(1) 労働安全衛生大会の開催

東京労働局、中央労働災害防止協会から来賓を招き、業界の内外に「労働災害の撲滅」に取り組む宣言の場として、ビルメンテナンス業の労働安全衛生の向上・啓発を目的に、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から出席人数を制限して実施した。

- 開催日：令和2年10月9日（金）
- 来 賓：東京労働局労働基準部安全課長 山崎 琢也 氏
中央労働災害防止協会理事長 八牧 暢行 氏

○講演：東京労働局労働基準部専門官 武知 正文 氏
「高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」

○参加数：71名

(2) 労働災害無災害企業の表彰

労働安全意識の高揚を目的として、無災害記録を達成した会員について、労働安全衛生大会において表彰した。

- ア 10年間無災害2社 株式会社ダイヤビルメンテナンス、日高産業株式会社
- イ 7年間無災害2社 朝日ビル管財株式会社、株式会社五洲管財
- ウ 5年間無災害3社 興洋ビルメンテ株式会社、株式会社坂本商会、株式会社東京管理
- エ 3年間無災害3社 技建開発株式会社、サンブリヂビルテクノ株式会社、東京コニックス株式会社

(3) 労働安全衛生標語の募集及び入選者の表彰

労働安全衛生（通勤災害、健康保持増進関連を含む）に関する標語の募集を行い、選考会にて優秀作品を選出し、入選作者を労働安全衛生大会において表彰した。

- ア 金賞：鈴木 晃 氏（株式会社オリバー）
「大きな事故の小さな予兆 皆で摘み取り即改善 声掛け合って危険回避」
- イ 銀賞：川畑 政信 氏（東京ガスファシリティサービス株式会社）
渡辺 徹二 氏（株式会社ハリマビステム）
- ウ 銅賞：木村 浩 氏（株式会社ジャレック）
東 郁子 氏（綜通アメニティサービス株式会社）
滋賀 信廣 氏（大星ビル管理株式会社）

(4) 災害事例・ヒヤリ・ハット報告に伴う改善事例の表彰

入選作の10社、13作品を労働安全衛生大会において表彰した。

(5) 労働安全に関するノベルティの作成と配付

ビルメンテナンス業の労働安全衛生の向上を目的に開催した労働安全衛生大会において、労働災害撲滅の啓発のため、ノベルティを作成し、配付した。

(6) 労働安全講師の派遣

社内の安全衛生委員会、安全大会等に労務管理委員会委員を講師として派遣しており、3社の要請に応じて派遣した。

(7) 一般社団法人東京ガラス外装クリーニング協会との情報交換会の実施

ガラス清掃における災害事例や安全対策について、一般社団法人東京ガラス外装クリーニング協会と労務管理委員会との情報交換会を実施した。

○開催日：令和3年3月18日（木）

○参加数：9名（東京労働局専門官含む）

4-3-5 ビルメンテナンスフェアの開催＜広報委員会＞

【令和2年度事業計画】

ビルメンテナンス業界の育成と社会へのPRを目的に、隔年でビルメンテナンスフェアTOKYOを開催してきた。次回開催（令和3年度）に向けて実行委員会を立ち上げ、広報活動等を実施する。

令和3年6月の開催に向けて、ビルメンテナンスフェア実行委員会を設置し、ビルメンテナンスフェアTOKYO2021に関する内容を審議したほか、出展説明会等を開催した。

- (1) 出展説明会
 ○開催日：令和3年1月25日（月）
 ○対象：出展検討している賛助会員
 ○内容：ビルメンテナンスフェア2021 概要説明と出展申込内容 等
- (2) 出展ブース小間割り抽選会
 ○開催日：令和3年3月10日（水）
 ○出展社：26社
 ○内容：出展ブース場所抽選、出展マニュアル説明、イベント説明 等

【4 普及啓発と活用の事業】

4-4-1 広報誌の発行〈広報委員会〉

【令和2年度事業計画】

ビルメンテナンスに関連した情報発信のために、次の情報を掲載した広報誌「ネットワーク東京」を、月1回（9月休刊）発行する。

- (1) 清掃・警備・設備管理等に関する技術・業務・法令等の情報
- (2) 各種セミナー、社会貢献活動等協会事業に関する情報
- (3) ビルメンテナンスの経営・労務・安全等に関する情報
- (4) 総会・理事会・各委員会に関する情報 等

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から種々の事業が中止になったことに伴い、6月、7月の発刊を中止したことから、今年度は年9回の発行となった。

各号について以下の特集記事を掲載した。

- (1) 清掃・警備・設備管理等に関する技術・業務・法令等の情報
 - 2月号 コロナ禍における清掃業務と無人化技術
- (2) 協会事業に関する情報
 - 12月号 令和2年度 労働安全衛生大会
- (3) ビルメンテナンスの経営・労務・安全等に関する情報
 - 4月号 外国人労働者の適正な雇用と今後の展望
 - 5月号 人材不足時代に従業員の健康と安全を考える
 - 10月号 ビルメンテナンス業界のパンデミック対策 ニューノーマル時代への第一歩
 - 11月号 ビルメンテナンス業の「働き方改革」
 - 1月号 「特定技能」の現状と、ビルメンテナンス業界における今後の活用について
 - 3月号 ビルメンテナンス業の「同一労働同一賃金」
- (4) 総会・理事会・各委員会に関する情報等
 - 8&9月号 第10回 定時総会開催
 その他、毎号理事会報告を掲載した。

4-4-2 社会への業界・協会PR活動の実施<広報委員会>

【令和2年度事業計画】

業界・協会活動を広く社会にPRする活動を実施する。また、マスク対応や情報提供等を実施する。
令和2年度は、社会貢献活動等を通じて協会事業紹介等の情報発信を行う。

国連が定める「世界環境デー」に伴い、環境省が主催するイベント「エコライフ・フェア」への出展を検討したが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から出展を中止した。

4-4-3 各種ノベルティの作製<広報委員会>

【令和2年度事業計画】

協会の社会的認知度の向上のために、ノベルティグッズを作製し配布する。

新型コロナウイルス感染症の拡大をふまえ、手指消毒に使用できる次亜塩素酸水ウエットティッシュを作成した。

4-4-4 協会ホームページの充実等<広報委員会>

【令和2年度事業計画】

ビルメンテナンスに関する情報を広く社会にPRするため、協会のホームページの更新、メールマガジンの配信を実施する。

ホームページの更新を行い、メールマガジンを定期的に年12回配信したほか、新型コロナウイルス感染症の最新情報を随時配信した。

4-4-5 こども絵画コンクールの実施<広報委員会>

【令和2年度事業計画】

公益社団法人全国ビルメンテナンス協会主催のこども絵画コンクールに合わせ、東京地区からの応募作品から優秀作品を選び顕彰する。また、優秀作品を掲載したカレンダーを作製し配付する。

東京地区からの応募作品について次のとおり審査し、優秀作品を選出した。また、入選作品を掲載したカレンダーを作製し、会員のほか、都内公立小学校等に配付した。

- (1) 東京地区応募作品数：1,066点
- (2) 一次審査：(実施日) 令和2年10月4日(日)
(審査員) 都内公立小学校美術教諭4名
- (3) 二次審査：(実施日) 令和2年10月12日(月)
(審査員) 広報委員会委員等6名
- (4) 審査結果：12点の優秀作品を選出し、受賞者には、表彰状と副賞を送付した。
- (5) 配付先：会員の他、都内公立小学校、都内幼稚園、児童館等に配付した。

【5 その他目的達成の事業】

4-5-1 委員会等の開催

【令和2年度事業計画】

各事業を運営するにあたり、委員会等を実施する。

各事業を運営するにあたり、総務委員会、労務管理委員会、広報委員会、障がい者等自立支援委員会等を開催した。

第5 収益等その他の事業＜共益事業・収益事業＞

【1 調査及び研究の事業】

5-1-1 調査研究の実施

【令和2年度事業計画】

次の調査研究を実施する。

(1) 警備・防災業務に関する実態調査

警備員の労働条件等の正確なデータを収集し、警備・防災業務において活用するため、「警備業務に関する実態調査」を実施する。

(1) 会員会社を対象に、各社の円滑な警備業務運営の参考データとするため、警備員の採用や給与、警備対象施設等について実態調査を実施した。

○調査期間：令和2年10月～11月

○回答率：54.2%（対象者数308社 回答者数167社）

○成果物：警備業務に関する実態調査報告書

5-1-2 海外研修視察の実施＜総務委員会＞

【令和2年度事業計画】

欧州・アメリカ等の世界各国におけるビルメンテナンス業の実態視察を目的として参加を募り、海外研修視察を実施する。今年度は欧州への視察を実施する。

世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大から海外研修視察を中止した。

5-1-3 公的助成金等の周知＜総務委員会＞

【令和2年度事業計画】

公的助成金等を会員に周知し、その利用促進を図るために、広報誌に助成金等の情報を掲載する。

広報誌の一部休刊に伴い、補助金助成金の記事掲載は実施しなかった。

5-1-4 要望活動の実施<経営研究委員会>

【令和2年度事業計画】

建築物の適切な維持管理と健全なビルメンテナンス業の育成を図る観点から、東京都等に対して、次の要望活動を実施する。

- (1) 総合評価制度の拡充について
- (2) 契約内容の履行確保と入札参加資格の審査について
- (3) 十分な予算措置及び適正な予定価格の設定について
- (4) 障害者雇用の促進について

東京都の各局等に対し、次のとおり要望を行った。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、要望提出は郵送にて実施した。

- (1) 要 望 日：令和2年8月28日（金）
- (2) 要 望 先：財務局（経理部総務課・契約第二課、主計部財政課）、産業労働局、病院経営本部、水道局、下水道局、交通局、教育庁
- (3) 要望項目：ア 総合評価制度の拡充について
イ 十分な予算措置並びに最低制限価格の導入する場合の協議について
ウ 契約内容の履行確保と入札参加資格の審査について
エ 障害者雇用の促進について
オ 新型コロナウイルス感染対策について

要望の回答は、令和3年4月に都議会会派を通じて届いたが、障害者雇用促進（モデル入札案件の実施）など、要望は着実に前進している。

【2 教育及び訓練の事業】

5-2-1 労務関係講習会の実施<労務管理委員会>

【令和2年度事業計画】

ビルメンテナンス業の労務管理の向上、各種労働問題の解決に資するために講習会、セミナー、意見交換会等を実施する。年3回

労務管理技術の向上のために、最新の法改正や雇用情勢への対応を目的としたセミナー等を実施したが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施回数を年3回から2回に変更した。

- (1) ビルメンテナンス業の「働き方改革」セミナー
 - 開催日：令和2年9月16日（水）※オンライン配信
 - 講 師：足立労働基準監督署 後閑 岳雄 氏
森井労働法務事務所 森井 博子 氏（特定社会保険労務士、協会理事）
 - 参加数：33名
- (2) ビルメンテナンス業の「同一労働同一賃金」セミナー
 - 開催日：令和3年3月5日（金）※オンライン配信
 - 講 師：東京労働局 小野美昇 氏
森井労働法務事務所 森井 博子 氏（特定社会保険労務士、協会理事）
 - 参加数：37名

5-2-2 経営研究セミナーの実施<経営研究委員会>

【令和2年度事業計画】

知識の普及や業界の経営改革を先取りした、会社経営に役立つセミナーを実施する。

新型コロナウイルス感染対策として関心の高い、テレワークに関するセミナーを実施した。

- 開催日：令和2年8月25日（火）※オンライン配信
- テーマ：テレワーク推進のための最新サービスセミナー
- 講師：GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社
- 参加数：18名

5-2-3 法改正及び関係資料の送付<労務管理委員会>

【令和2年度事業計画】

法改正及び労務管理業務に関連した資料を会員に送付し、周知する。

労務管理業務に関連した情報を会員に周知した。

5-2-4 労務参考図書の作製<労務管理委員会>

【令和2年度事業計画】

業界の共通課題や労務管理業務に関連したミニハンドブック等を作製する。

「同一労働同一賃金」（短時間労働者及び有期雇用労働者の雇用管理の改善等に関する法律）について、わかりやすいQ&A形式の解説リーフレットを作成し配付した。

【3 育成の事業】

5-3-1 賃金・契約改定状況の周知<経営研究委員会>

【令和2年度事業計画】

都内における最低賃金の上昇、契約改定率等に関するリーフレットを作製し、周知する。

東京都の最低賃金の改定がなかったことに伴い、リーフレットは作成しなかった。

【4 普及啓発と活用の事業】

5-4-1 各種広報の実施<広報委員会ほか>

【令和2年度事業計画】

協会諸を事業の周知を図るために、定期便の発送や記者発表等を実施する。その他、DMの送付等により入会を促進する。

定期便を毎月2回発送し、会員に対して情報の周知を行ったほか、入会促進DMを送付した。

【5 その他目的達成に必要な事業】

5-5-1 文化スポーツ親睦事業の実施＜厚生委員会＞

【令和2年度事業計画】

会員企業従業員の健全な心身の鍛練に資し、相互の同好者により親睦を図るために、以下の事業を実施する。

(1) 野球大会	年1回
(2) ゴルフ大会	年2回
(3) 日帰りバス旅行	年1回
(4) 屋形船ナイトクルージング	年1回
(5) ボウリング大会	年1回
(6) 東京都交響楽団演奏会招待	年4回

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、野球大会、ゴルフ大会、日帰りバス旅行、屋形船ナイトクルージング、ボウリング大会を中止した。

また、東京都交響楽団演奏会特別招待券の募集は次のとおり実施した。

	第51回	第52回	第53回	第54回
開催日	10月11日（日）	11月28日（土）	12月25日（金）	令和3年 3月25日（木）
会場	東京芸術劇場	東京文化会館	東京文化会館	東京文化会館
招待数	15組30名	15組30名	10組20名	10組20名

5-5-2 防災対策の実施＜総務委員会＞

【令和2年度事業計画】

首都直下型地震等による災害に備え、当会館内で働く者、受講者及び地域住民のための防災用品や食料備蓄の充実を図る。

震災等に対処するため、館内の役職員・受講者等を対象に、食糧・毛布・非常用トイレ袋等を備蓄するとともに、賞味期限の近い備蓄食料の入れ替えを行った。なお、賞味期限が近い備蓄食料については、会館防災訓練参加者等に配付した。

5-5-3 ビルメンテナンス会館管理運営に関する事業の実施<財務委員会>

【令和2年度事業計画】

- (1) ビルメンテナンス会館貸室の管理運営
公益社団法人全国ビルメンテナンス協会、一般財団法人建築物管理訓練センター及び全国ビルメンテナンス政治連盟に賃貸する。
- (2) ビルメンテナンス会館の会議室の利用の促進
広報誌等に会議室料金表を掲載し、利用の促進を図る。
- (3) ビルメンテナンス会館の適正な保全・管理運営
次の点に留意し、適正な保全・管理運営に努める。
 - ア 会館管理連絡会（当協会・公益社団法人全国ビルメンテナンス協会・一般財団法人建築物管理訓練センターの事務レベル連絡会）の開催による情報の交換
 - イ 保守委託契約に基づく適正な管理
 - ウ 会館の維持に関し、長期修繕計画の見直しの実施 新規
 - エ 長期修繕計画に基づく修繕積立及び実施
 - オ 会館維持に必要なその他修繕等の実施
 - カ 来館者に対する案内板の表示及び会館の環境美化
- (4) 会館内における展示に関する事業
会館イメージの向上に資するよう、会館内にこども絵画コンクール作品等の展示物を展示する。

- (1) ビルメンテナンス会館貸室の管理運営
公益社団法人全国ビルメンテナンス協会、一般財団法人建築物管理訓練センター及び全国ビルメンテナンス政治連盟に継続して賃貸した。
- (2) ビルメンテナンス会館の会議室の利用の促進
会館会議室の利用促進を図るために、会館会議室・研修室利用に関する情報を協会ホームページ、『ネットワーク東京』（掲載回数2回）、『会員名簿』に掲載した。

会議室・研修室利用状況

年度	地階	2階	3階	4階
2年度	42.6%	56.6%	58.7%	52.9%
元年度	60.7%	73.0%	85.2%	55.7%
差	△18.1ポイント	△16.4ポイント	△26.5ポイント	△2.8ポイント

※利用率の算出方法（土日・祝日・会館休業日を除外した年間の実利用日数）

- (3) ビルメンテナンス会館の適正な保全・管理運営
テナント各社と会館管理に関する情報交換を行うと共に、管理委託契約に基づく適正な会館維持管理に必要な修繕及び積立、また来館者に対する案内板設置等を次のとおり実施した。
 - ア 中期修繕計画に基づく修繕
中期修繕計画の見直し、各種改修工事（1階・3階トイレ、給湯室）、各種更新工事（外溝タイル、自動ドア、消火用ホース、電気子メーター）、研修室机・イスの更新
 - イ その他の修繕、補修等
各階トイレ扉改修工事、その他小口修繕工事
 - ウ ビルメンテナンス会館の案内板の設置
JR及び東京メトロ 西日暮里駅、並びに会館最寄りの電柱 計4カ所

- (4) 会館内における展示に関する事業
絵画コンクール入賞作品を展示した。

5-5-4 会員座談会の開催<広報委員会>

【令和2年度事業計画】

会員の声を広聴するため、必要に応じて座談会やアンケート調査等を実施する。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、座談会等を中止した。

5-5-5 新年賀詞交歓会の開催<総務委員会>

【令和2年度事業計画】

会員相互で新年を祝う会として新年賀詞交歓会を実施する。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、新年賀詞交歓会を中止した。

5-5-6 名簿等の作製<総務委員会>

【令和2年度事業計画】

会員の交流と利便性の向上に資するよう会員名簿を作製する。

会社名、所在地等を掲載した『会員名簿』を作成し、会員等に配付した。

5-5-7 表彰事業の実施<総務委員会>

【令和2年度事業計画】

- (1) 協会の主催する表彰

次の表彰を実施する。

①優良従業員表彰

優秀な従業員を、会員から1社5名以内で推薦を受け表彰する。

②永年勤続者表彰

定時総会において、協会の役員及び委員を誠実に永年勤続した功労者に対し、規則に基づき表彰を行う。

③慶祝行事としてのお祝い品

定時総会において、還暦を迎えた会員代表者（1名）に記念品を贈呈し、慶祝する。

- (2) 国・都・他団体の表彰に関する被表彰者の推薦

叙勲・褒章・都功労者表彰等について、表彰候補者を推薦する。

- (1) 協会の主催する表彰

①優良従業員表彰

会員から優秀な従業員について1社5名の範囲で推薦を受け、表彰を行った。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、式典を中止し、被表彰者に対して表彰状・記念品のみを送付した。

○記念品到着日：令和2年6月18日（木）

○被表彰者数：675名（154社）

②永年勤続者表彰

役員及び委員を誠実に永年勤続した功労者の表彰を行った。(被表彰者13名)

③慶祝行事としてのお祝い品

還暦を迎えた会員代表者に記念品を贈呈した。(対象者8名)

(2) 国・都・他団体の各表彰への推薦

協会推薦により次の方が表彰を受けた。(敬称略)

表彰名	氏名
東京都知事感謝状(認定職業訓練功労)	小川 恵子
東京都産業労働局長感謝状(認定職業訓練功労)	長野 弾
東京都産業労働局長感謝状(認定職業訓練功労)	波多ゆかり
東京都産業労働局長感謝状(認定職業訓練功労)	藤川 純一
東京労働局長安全衛生推進賞	野村有三郎

5-5-8 福利厚生事業の実施<総務委員会>

【令和2年度事業計画】

次の団体扱い保険等に加入できる制度を整備し、会員の福利厚生に資する。

(1) 賠償責任保険

グループ傷害保険(労災保険上乗せ)

(2) その他(全国協会取扱い)

一般財団法人全国中小企業共済財団の生命共済制度、特定退職金共済制度、ビルメンテナンス賠償共済保険、AIUの災害補償制度及び賠償責任補償制度

団体扱い保険等への加入状況は次のとおりである。

各種保険の加入状況

区分	加入状況
グループ傷害保険(政府労災の上乗せ制度)	8件
生命災害共済制度、特定退職金共済制度、ビルメンテナンス賠償責任保険、災害補償制度、賠償責任補償制度	60件

5-5-9 事業報告会等の実施<東京2020オリンピック・パラリンピック対応特別委員会>

【令和2年度事業計画】

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に伴い、同大会を施設管理面からサポートした各社の経験を、今後のビルメンテナンス業の発展に生かすため、施設管理の様子等を発表する事業報告会等を実施する。

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大から東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が延期となったことを受け、同事業も延期した。

5-5-10 役員立候補者の資格等審査に関する事項の実施<役員立候補者資格等審査委員会>

【令和2年度事業計画】

役員立候補者の資格等の審査に関する事務を適正に実施する。

令和3年度の役員改選に向けて準備を行った。

5-5-11 会員又は役員の倫理に関する事業の実施<倫理委員会>

【令和2年度事業計画】

会員又は役員の倫理に関し必要な諸施策を検討し、実施する。

特に実施した事項はなかった。

5-5-12 委員会等の開催

【令和2年度事業計画】

各事業を運営するにあたり、委員会等を実施する。

総務委員会、財務委員会、厚生委員会、経営研究委員会等を開催し、事業の円滑な運営に努めた。

Ⅲ 本会の目的を達成するために必要な会議の開催

本会の目的を達成するために必要な会議を次のとおり実施した。

1 総会・理事会

(1) 総会

<p>第10回定時総会 開催日：令和2年5月29日（金）、於：ビルメンテナンス会館</p> <p>以下の議案が提案され、原案通り承認された。</p> <p>第1号議案 令和元年度 事業報告承認の件</p> <p>第2号議案 令和元年度 決算承認の件 － 監査報告－</p> <p>第3号議案 令和2・3年度 役員立候補者資格等審査委員会委員選任の件</p> <p>第4号議案 定款、定款施行規則及び会員の入退会、倫理等に関する規則の一部改正の件</p>
--

(2) 理事会

理事会は年間合計10回開催した。主な審議内容は次のとおりである。

理事会名	開催日等	審議内容
第102回	令和2年4月15日(水) (書面同意)	1) 入会の承認について 2) 第10回定時総会の招集について 3) 定款、定款施行規則及び会員の入退会、倫理等に関する規則の一部改正について 4) 新型コロナウイルス感染拡大に伴う会費の減免について 全議案原案通り承認
第103回	令和2年5月7日(木) (書面同意)	1) 令和元年度 事業報告について 2) 令和元年度 決算について 3) 会員の入退会、倫理等に関する規則の一部改正(追加分)について 4) 永年勤続者表彰候補者について 5) 委員会委員の追加選任について 全議案原案通り承認
第104回	令和2年6月2日(火) (Web会議)	1) 入会の承認について 原案通り承認
第105回	令和2年7月2日(木)	1) 入会の承認について 2) 令和2年度 補正予算について 3) 入会等に関する細則の制定について 4) 諸規定の改廃について その1 役員等国内旅費規則の一部改正 その2 事務局職員等国内旅費規則の一部改正 その3 教育研修促進助成金に関する規程及び施行規則の廃止 5) 「令和3年度 東京都予算要望 ビルメンテナンス業関係施策」について 全議案原案通り承認

第106回	令和2年9月1日(火)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 理事職務の継続について 2) 入会の承認について 3) 諸規程の制定及び改廃について <ol style="list-style-type: none"> その1 個人情報保護管理規程の制定 その2 文書管理規程の制定 その3 特定個人情報等取扱規程の一部改正 その4 各種競技大会規約の廃止 4) 新型コロナウイルス感染拡大に伴う警備員教育に関する要望について 5) 委員会委員の追加選任について 全議案原案通り承認
第107回	令和2年10月6日(火)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 継続入会の承認について 2) 令和2年度 労働安全衛生大会「大会宣言」について 3) ビルメンテナンスフェア実行委員会の設置について 4) 諸規程の制定及び改正について <ol style="list-style-type: none"> その1 事務局職員就業規則の一部改正 ＜ハラスメント関連＞ その2 職場におけるハラスメントの防止に関する規程の制定 その3 「ハラスメントは許しません」宣言の一部改正 その4 役員倫理規程の一部改正 ＜テレワーク関連＞ その5 事務局職員テレワーク勤務規程の制定 <p>全議案原案通り承認</p>
第108回	令和2年11月4日(水)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 警備防災委員会委員長の兼務について 2) 入会の承認について 3) 令和3年度 予算編成方針について 4) 今後5年間の修繕計画及び修繕積立金について 5) 諸規程の改正について <ol style="list-style-type: none"> その1 講師等の謝金に関する規則の一部改正 その2 事務局職員退職金支給規程の一部改正 6) ビルメンテナンスフェア実行委員会委員の選任について 7) 委員会委員の追加選任について 全議案原案通り承認
第109回	令和2年12月1日(火) (Web会議)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 入会の承認について 2) ビルメンテナンス会館利用規則の制定及びビルメンテナンス会館使用料規則の廃止について 3) 諸規程の改正について <ol style="list-style-type: none"> その1 事務局職員給与規程の一部改正 その2 事務局職員の任用に関する規程の一部改正 <p>全議案原案通り承認</p>
第110回	令和3年2月2日(火)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 入会の承認について 2) 令和3年度 事業計画について(提案) 3) 令和3年度 予算について(提案) 4) 諸規程の改正について <ol style="list-style-type: none"> その1 定款の一部改正 その2 慶弔・見舞金等支給基準の一部改正 5) 委員会委員の追加選任について <p>上記2)、3)のみ次回理事会にて継続審議 上記1)、4)、5)は原案通り承認</p>
第111回	令和3年3月2日(火)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 入会の承認について 2) 令和3年度 事業計画について 3) 令和3年度 予算について 4) 令和3年度 資金調達及び設備投資の見込みについて 5) 有識者理事との利益相反取引について <p>全議案原案通り承認</p>

2 三役会・委員会等

会 議 名	開催回数	開 催 日
1 三役会	10回	4/7、5/29、7/2、9/1、10/6、 11/4、12/1、1/14、2/2、3/2
2 総務委員会	10回	5/19、6/18、8/19、9/16、10/21、 11/18、12/16、1/21、2/16、3/23
3 財務委員会	4回	4/20、6/23、10/22、1/25
4 労務管理委員会	1回	12/10
（ア）労働条件小委員会	8回	7/9、8/5、9/16、10/16、11/10、 1/15、2/10、3/5
（イ）労災収支改善小委員会	8回	7/29、8/27、9/25、10/28、11/27、 1/26、2/19、3/18
5 厚生委員会	2回	7/28、12/14
6 経営研究委員会	1回	12/22
（ア）官公庁契約小委員会	0回	
（イ）FM小委員会	0回	
7 広報委員会	6回	7/10、9/10、10/12、11/10、12/10、 2/8
（ア）広報誌編集小委員会	13回	7/10、7/17、9/10、9/17、10/12、 10/19、11/10、11/17、12/10、12/17、 1/8、2/8、3/10
8 建築物衛生管理委員会	2回	6/16、（事業検討ワーキンググループ10/2）
（ア）教育研修小委員会	0回	
（イ）調査研究小委員会	5回	8/12、8/26、9/10、10/29、3/26
（ウ）貯水槽管理専門委員会	1回	2/3
9 警備防災委員会	1回	8/26
（ア）調査研究小委員会	1回	8/4
（イ）研修企画小委員会	1回	11/27
（ウ）教育研修小委員会	1回	11/18
10 建築物施設保全委員会	1回	7/28
（ア）技術専門委員会	1回	10/5
（イ）品質向上専門委員会	6回	7/9、10/15、11/18、1/27、2/19、 3/10
（ウ）教育研修専門委員会	2回	11/13、12/21
11 役員立候補者資格等審査委員会	2回	8/31、12/15
12 倫理委員会	0回	
13 障がい者等自立支援委員会	2回	11/9、3/29
（ア）巡回指導小委員会	1回	7/14
14 監査	2回	4/21、10/29
15 東京地区選出全協代議員会議	0回	
合 計	92回	

(参考) 東京地区本部に係る事業等の実績 (令和2年度)

1 他地区本部との合同研修会の開催

東京地区本部と関東甲信越地区本部の合同研修会は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止した。

2 東京地区本部会議の開催

開催回数 2回 (10/ 6、3/ 2)